

令和5年度 第4回名取市スポーツ推進審議会 会議録

○ 日時 令和6年1月31日(水) 午後2時00分～午後4時00分

○ 場所 仙台法務局名取出張所2階 名取市教育委員会 会議室4

○ 出席者数 出席委員8名 (福井真司委員、星忠一委員、佐藤克也委員、武田純子委員、二階堂芳賞委員、浅川輝彦委員、桃井恵美子委員、高橋睦子委員)
欠席委員2名 (庄司昇委員、安部久美子委員)
事務局6名 (教育長 瀧澤信雄、教育部長 齋藤正光、文化・スポーツ課 課長 中島千鶴子、課長補佐 浅見智彦、スポーツ振興係長 佐藤洋、主事 及川翔也)
計画策定業務受託者 ランドブレイン株式会社 大屋裕一、井芹太郎

会議概要

1 開会

2 あいさつ

○ 瀧澤教育長

皆さんこんにちは。本日はお忙しい中、委員の皆様にお集まりいただき本当にありがとうございます。また、常日頃からそれぞれのお立場で市のスポーツ振興にご支援、ご協力をいただいておりますことにも改めて感謝申し上げます。

さて、今年度も残すところあと2か月となりました。5月にコロナが5類に引き下げられてスポーツ振興関連の事業もおおむね例年通り行うことができいております。これからの大きな行事としては、2月25日(日)に小学生ドッジボール大会を予定しております。昨年度は6チームの参加でしたが、今のところ12チームが参加するという予定で準備を進めているところです。本日は、今年度の事業報告、さらに来年度の事業計画についてお話を申し上げるほか、前回10月24日(火)に開催した第3回審議会でも色々なご意見を頂戴しましたスポーツ推進計画について、委員皆様の意見や内部での調整を経て、若干の修正を加えてだいぶ形が出来てきました。こちらについても忌憚のないご意見を頂戴できればと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

○ 星会長

皆さんこんにちは。1月も今日で終わりということで、明日から2月になります。新年度に向けたスタートダッシュ、そしてスポーツ推進計画もラストスパートという気持ちになると思います。そういったときに、何が大事なかと普段の日常生活での安定と動くための筋力的なものも安定していないとスタートダッシュもラストスパートも出来ないなと感じているところです。普段から筋力的なものは、強化しなくても常に使うことを意識する、そういったことを意識させる、仲間と競い合わせるといったことが普段の生活においても大事ななことを感じました。今日もよろしくお願いいたします。

3 会議署名委員の指名

慣例により輪番制としている。高橋委員、二階堂委員の2名を指名した。

◇ 会議公開の確認

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱(以下、要綱)第2条により、公開の対象となる旨を告げる。要綱第4条により原則公開であること、会議の議事録については概要筆記とし、委員名は伏せた形で記載することを確認した。

4 議題

- (1) 報告事項 ア 令和5年度スポーツ振興事業について
- (2) 協議事項 ア 「令和6年度教育基本方針」生涯スポーツの振興(案)について
イ 令和6年度スポーツ振興事業(案)について
ウ 名取市スポーツ推進計画(素案)について

議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 報告事項

- ア 令和5年度スポーツ振興事業について
・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された。

〈質疑応答〉 意見なし

(2) 協議事項

- ア 「令和6年度教育基本方針」生涯スポーツの振興(案)について
・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された。

〈質疑応答〉 意見なし

イ 令和6年度スポーツ振興事業(案)について

- ・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された。

〈質疑応答〉

委員：令和5年度の結果も踏まえて見直すことも必要だと考えている。スポーツ協会と文化スポーツ課で協議していることも把握しているが、バドミントンの参加率が低い等、実態を踏まえた見直しを今後行うという理解でよいか。

事務局：委員お見込みのとおりです。

委員：社会体育スポーツの振興、目標は「ねらい」と理解しているが、後ほどの推進計画と連動するものかと思う。あまり指標が多くても苦勞することは理解しつつ、参加人数等の数値目標を追加してはどうか。頑張り方を明確化するうえでも重要かと思う。

事務局：場所を変えるなり、現状の定員を増やせるようスポーツ協会と協議を進めているところです。目標値についても、意見を踏まえて検討したいと思います。

委員：後のスポーツ推進計画に関する部分だが、50%という目標値が平均でいいのか、高齢者は何%等の内訳の設定は不要か。細かく目標設定できていると取組みも明確になるのでは。

事務局：ご意見ありがとうございます。実施率50%は全体での数値を指しています。一方でご意見のとおりターゲット的な考え方もあるかと思うので、事業の推進の中で意識していきたいと思っています。

ウ 名取市スポーツ推進計画（素案）について
・事務局より内容を説明し、原案のとおり承認された。

〈質疑応答：第1章、第2章まで〉

委員：注記は（注1）に統一ということか。

事務局：委員お見込みのとおりです。

委員：P4のスポーツの範囲図について、矢印が丸からはみ出ているが、丸の外が何を示すのかわかりにくいと感じる。また、鬼ごっこや縄跳び等の遊びのピクトグラムを追加するとより分かりやすいのではないか。あるいは文章で例示を増やすと分かりやすいと感じる。仙台市は階段昇降等も入れているようなので参考にさせていただきたい。

事務局：矢印は幅広さをイメージしているものです。ご意見を踏まえて検討したいと思います。

委員：P4もう少し具体的にされた方が良く感じる。例えば家事はどうか。ピクトグラムも現状では競技に寄っているの買い物等も含めてもいいのでは。より自分に置き換えて読んでもらうためには、このページで「あれもこれスポーツで、あなた（読み手）に関係する計画書である」ということが伝わる必要があると考える。

教育長：先日、庁内の会議でも、議論になりました。35.7%と実施率が低い状況にあるが、調査設計で散歩等も含めるよう工夫はしておりますが、認知の実態としてまだまだスポーツを広義に捉える意識が浸透していないというのが現状だと思います。また、確かに自転車のピクトグラムは競技っぽくみえるので、ご指摘の件、文章を含め再考したいと思います。

委員：P18のメタボリックシンドロームに関するグラフの名取市のメタボリックシンドローム該当者のデータが以前の資料だと24.9であるが25.2に変わっているため確認いただきたい。

事務局：今年度保健センターが所管する計画の見直しを進めており、保健センターの計画書掲載数値と整合を図るために変更をしておりますのでデータの誤りではございません。

委員：肥満児の比較、「長期にわたる」や「全世代」が果たして言い切れるのか、確認したうえで文章を精査いただきたい。今のグラフ情報ではそこまで読み取れないのではないか。肥満児のグラフについて、肥満児と肥満傾向児を積み上げグラフにしたほうが、上のメタボグラフと見比べやすいのではないか。

事務局：ご意見を踏まえて検討したいと思います。

〈質疑応答：第3章以降〉

委員：P20の旧基本目標2と3がまとまったようにみえず、基本目標3（まちとまちの要素）がなくなっただけのようにみえるので文章を精査していただきたい。また、P21のグラフについて、現状ポジティブ・ネガティブを多いほうを着色しているが、課題感としてネガティブのほうを着色する等の考え方もあるのではないか。

事務局：文章については、委員のご意見を踏まえて検討したいと思います。

当該グラフについては、市民の約8割が健康自認に対して肯定的である一方、体力には自信がないという課題にあたる部分を意図して着色しております。

委員：P22,23について、旧基本目標3を削除したものの、その中で記載していた名取市の特性を残すことを考慮した結果と思うが、現状と目指す方向の内容がバラバラになったように感じる。

事務局：ご意見を踏まえて検討したいと思います。

委員：P27「子どものスポーツ機会の充実」について、本文冒頭部分がわかりづらく感じるため、文章を精査していただきたい。

事務局：ご意見を踏まえて検討したいと思います。

委員：P31の462行目に誤字があることと、目次部分の体裁を整えていただきたい。

事務局：P32の取り組みの例示について、施設利用ルールの見直しを進めているところでもあるので、「予約システムの導入検討」を「利用ルールの見直し・予約システムの導入検討」でも良いと思う。

事務局：ご意見を踏まえて、検討したいと思います。

〈その他スポーツに関する意見について〉

委員：スポーツ少年団の本部委員会が昨日行われ、部活動の地域に関する情報交換も行われた。みなさんが思っていることを意見交換する機会となった。今後機会をみて共有を図りたい。

委員：施設予約システム構築の話あるが、学校施設開放のことで言えば、アナログでの申込も地域住民とのリアルな接点として重要な面もあると感じている。全面的にシステムに頼るのが良いのか、アナログな部分を残すことも必要なか悩ましいと感じた。

委員：増田・高館体育館の耐震診断の話も伺っているが、大学としても貸し出しの機会をどうやってつくれるか検討を進めているところ。学長も地域貢献の重要さは理解しているので、ニーズ全てに対応できるかはわからないが可能な限り協力していきたい。


素案についても貴重な資料をまとめていただいたことに感謝する。感想になるが、認知度の低さ（p23）が印象的、広報の重要性を感じる。名取市民しか知らないイベントやフレーズを根付かせることも重要かと思う。概要版やリーフレットつくるかと思うので、「スポーツ」という言葉の心理的ハードルを感じにくいようなものをつくってほしい。

委員：増田西小を主に利用する。床を補修いただき大変ありがたい。老朽化が進んでいる施設も多くあると思うが、子どもが怪我してからでは遅いので、瑕疵が出る前に計画的にメンテナンスをしていただきたい。

5 閉会

以上、会議の顛末を記録し、正当なることを証すため、ここに署名する。

令和6年 月 日

会議録署名委員 高橋 睦子 

会議録署名委員 二階堂 芳賞 